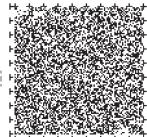


第3章 計画の基本的な考え方



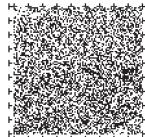
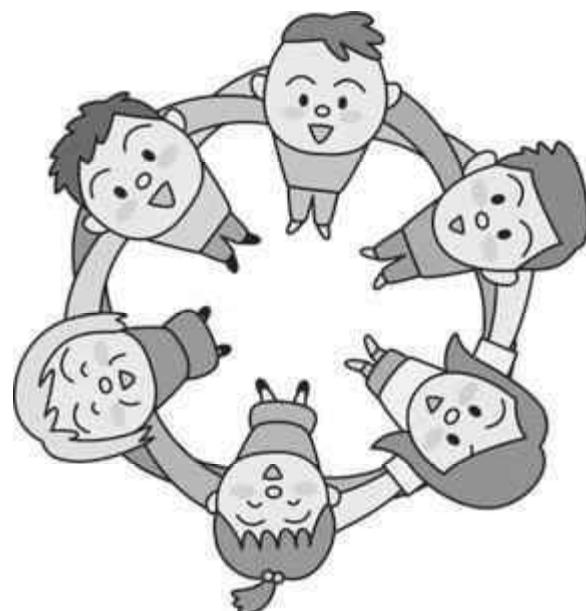
第1節 基本理念

人と人との「つながり」が薄れつつある現在において、地域住民一人ひとりが地域において孤立することなく、お互いに思いやりの心を持ち、共に助け・助けられ、支え・支えあうことの意識することがますます重要となっています。

この計画では、第1次計画と同様に、第4次八女市総合計画における「まちづくりの基本理念」に則り、行政や社会福祉事業者のみならず、地域住民一人ひとりが地域の生活課題に「我が事」として携わり、サービスの担い手としても参画していく「丸ごと」協働のまちづくりを目指して、次の基本理念を掲げます。

心豊かに、共に支えあい、 安心して健やかに暮らせる、優しいまち 八女

また、本計画は、高齢者、児童・子育て支援、しうがい者、生活困窮者支援等の福祉の各分野において「地域での支えあいや助けあい」という視点で共通して取り組むべき事項を定め、分野別計画と整合・連携を図ることで、地域福祉に関わるものを横断的につなげるものです。



第2節 基本目標

基本理念の実現に向けた本計画の基本目標として、以下の4つの柱を設定します。

1. 相談しやすい雰囲気づくり

福祉に関する支援についての情報提供や相談支援体制を充実させていくことで、相談しやすい雰囲気づくりをすすめます。

2. 連携した支援ができる体制づくり

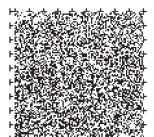
福祉サービスの提供体制の充実を図ると共に、地域福祉の充実のために関係する組織や団体が共に協力し合っていくことで、支援を必要とする人に連携した支援ができる体制づくりをすすめます。

3. 絆を深め孤立化を防ぐ地域づくり

隣近所等での身近な助け合いと共に、地域での組織的な支え合いの仕組みと体制を整えることで、絆を深め孤立化を防ぐ地域づくりをすすめます。

4. 社会参加の意識づくり

学びの機会を提供し、交流の場を充実させ、参加しやすい地域活動やボランティア活動の推進を図ることで、人と人とのつながり（絆）を基本とした社会参加の意識づくりをすすめます。



第3節 取り組みの体系

